



SECOND  
HARVEST  
NAGOYA

2024

たくさんの「支援」をいただきました

ANNUAL

たくさんの「ありがとう」もいただきました

REPORT



認定NPO法人 セカンドハーベスト名古屋

## 東海地方における食のセーフティネット構築をめざして



いつもご支援ご協力を頂きありがとうございます。

2024年は諸物価高騰の影響からか食品企業様の食品ロス削減が一段と進んだと実感され、弊団体の食品取扱量も更に減少を余儀なくされました。また、食品ロスではない米の収集についても、昨年の不況から値段が高騰し寄贈量の減少が顕著でした。

一方、困窮者の状況は、私どもが実施する個人支援件数がコロナ禍以降高止まりしていることから、減少傾向は見えず、一部食品を購入して対応する事態となっています。

食品寄贈あつてのフードバンクです。これまでの食品ロスを前提とした活動では限界であると感じられたことから、積極的に食品の寄付を募る活動に転換すべく、営業活動の強化をはじめたところです。

また、1月元旦に発生した能登半島地震に対して、フードバンクとしてできる支援をすべきとの考えから、一部ではありますが穴水町の社会福祉協議会と連携して避難所から仮設住宅に移られた方を対象に食品パック「ごはん応援箱」を送る活動を進めました。

このように食品収集がままならない中、食品を必要とする困窮者は増え続けています。私どもはより多くの食品を集める努力が必要です。SDGsの高まりの中、社会貢献の一環として食品を寄贈する風潮をより高めていきたいと考えます。

皆様のご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋 理事長 前川 行弘

## 2024年のハイライト

ボランティア延べ人数

2798 人

2~6時間/人・日

食品収集量

441.8 トン

食料支援団体数

184 団体

食料支援箱数

6937 箱

能登半島震災支援  
食品パック数

494 パック

## 2HN活動の概要

セカンドハーベスト名古屋（以下、2HN）はフードバンク活動に専念しており（直接の困窮者支援は行わない）、各種福祉団体や行政と連携して活動を行なっています。そのため主な活動は、1、食品収集、2、各種福祉団体等と連携した団体支援、3、行政の相談窓口等や児童養護施設等と連携した個人支援です。

01

食品収集

定期的に寄贈いただいている食品の引取り、新規の寄贈や寄贈量を増やすための営業・広報、フードドライブ（以下、FD）の支援、フードバンクネットワーク東海の充実等、あらゆる活動をしています。

02

団体支援

連携する団体をパートナー団体とよび、私たちに代わって必要な人に食品を届ける対等な立場の団体と考えています。

03

個人支援

東海三県の行政の相談窓口等を通じた個人支援と、児童養護施設等と連携したケアリーバー支援があります。

食品メーカー

食品流通業者

企業（備蓄食品）

FD実施団体

個人

寄付



提供

ホームレス支援団体

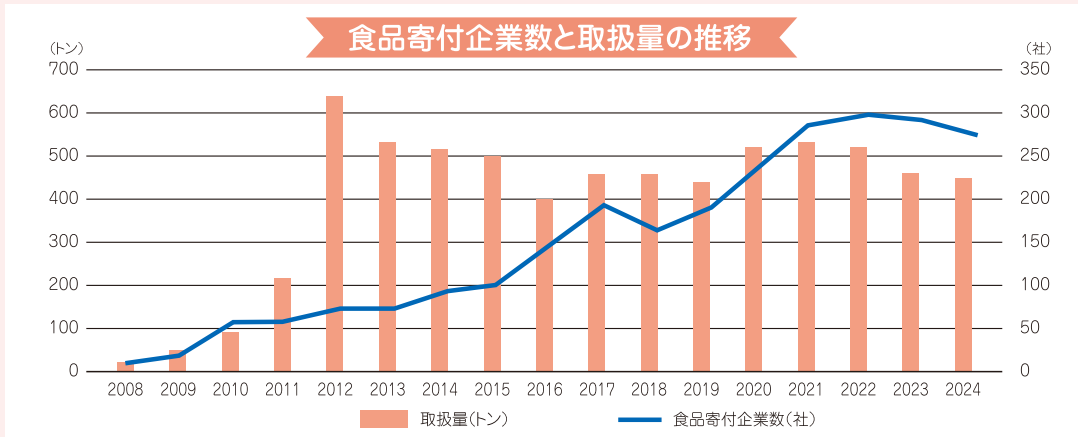
外国人支援団体

母子生活支援施設

児童養護施設

行政の相談窓口

## 食品収集



2024年度も前年同様に食品収集量は減少し、約442トン(対前年比2%減)でした。年度目標500トンに対しては大幅な未達となりました。

円安等による原材料費の高騰に伴い食品メーカー等が食品ロス低減に懸命に取り組んだ結果、食品ロスが実際に削減されてきたことが減少の主原因です。このこと自体は社会的に望ましい現象ですが、結果として私たちにとっては大変厳しい状況になっています。

上記のような環境変化に対し、食品収集量の増加を目指し私たちは以下のような活動を懸命に実施してまいりましたが、食品収集量の低減を完全にはカバーできませんでした。

- 新しく食品寄付をしていただける企業の新規開拓
- フードドライブ活動実施への積極的な働きかけ
- 災害備蓄品の交換時の旧品の受け入れ提案

## 営業・広報活動

食品寄贈量が減る中、寄付を募る活動を年間通じて行っていますが、なかなか成果が出ない状況です。営業活動に従事してもらえるボランティアを募り新たな課題に臨んでいくことが今後の課題となります。活動内容を伝えていくことは重要なので、学校や企業などでフードバンク活動や食品ロスについての講演を積極的に行っています。また、メディアにも出るようにしており、今年は新聞テレビに26回登場しました。また、2HNが撮影協力したフードバンクの映画も作られました。講演だけでなく、上映も含む形での広報も始めます。

## Voice

サンハウス食品  
株式会社  
稲本様



製品を寄贈する事で社会貢献につながり従業員のやりがいに繋がっています。今後も継続して取り組んでいきます。

毎日新聞  
2024年08月03日



名古屋文理大学にて講演



映画「あおとみどり」と。撮影風景



## フードドライブ (FD)

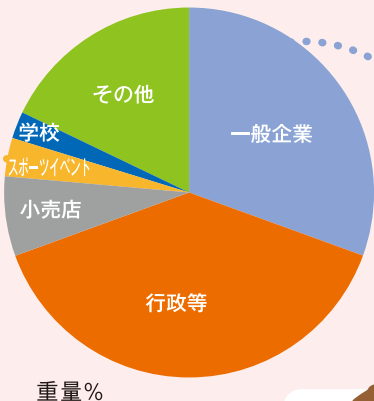
### フードドライブとは

家庭で余っている食品を学校や職場などに持ち寄り、それらを取りまとめて地域の福祉団体やフードバンクなどに寄付する活動です。

メーカーからの食品提供が少なくなる中で法人、学校、各種団体の皆様におこなっていただいたフードドライブは本当にありがたいものでした。今後の食品寄付の大きな柱になる可能性を感じます。公的な郵便局に取り組んでもらえた事も、名古屋市のように継続的になるものと期待しています。名古屋グランパスや名古屋ダイヤモンドドルフィンズのスポーツ界には今年も取り組んでもらい、フードドライブの認知度がより高まりました。



©NAGOYAD



## フードバンクネットワーク東海

愛知、岐阜、三重6つのフードバンクとの連携は情報収集や食品の融通に大きく寄与しています。今年はその他の食支援の活動を行っている拠点団体なども含め108トンの食品を提供しました。今後、静岡も含めた東海地区のより多くのフードバンクと連携するためには、倉庫と物流が大きな課題となっています。

### 参加団体

- 1 フードバンクのわみ (愛知県一宮市)
- 2 フードバンクみよし (愛知県みよし市)
- 3 常滑市社会福祉協議会 (愛知県常滑市)
- 4 東三河フードバンク (愛知県豊橋市)
- 5 フードバンクぎふ (岐阜県大垣市)
- 6 フードバンク多文化みえ (三重県津市)



### Voice

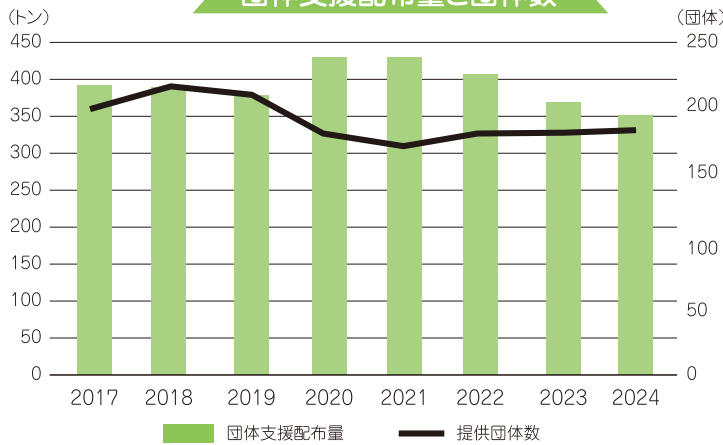
常滑市社会福祉協議会  
高津様

常滑市社会福祉協議会では、お子さんのいるご家庭へ食材をお分けする取り組みとご家庭でお使いにならない食材をお持ちいただき再利用する取り組みを行う「お福分けステーション」を行っています。地域で「福」を分かち合うという願いを込めています。



## パートナー団体支援

### 団体支援配布量と団体数



団体支援とは、企業や個人から寄付された食品を各種福祉施設・団体へ配布する活動です。

今年は184団体に食品を提供しました。ここ数年支援する団体数に大きな変化はありませんが、2023年ごろから1団体あたりの提供量が減りつつあります。物価の高騰は私たちの活動にも大きく影響しています。

## パートナー団体への食品配布

団体支援では、毎日平均11～13団体に支援を行っています。午前中に各団体の活動内容、支援対象者の人数に合わせて食品を仕分け、それぞれの団体専用の台車に積み込みます。午後からそれぞれの団体が引き取りに来るため、集中しないようあらかじめ15分刻みでスケジュールを組んでいます。

団体支援では全ての団体名と食品がQRコードで管理され、いつ、どの団体に何をどれだけ配布したかが記録される仕組みとなっています。また、冷蔵・冷凍食品を取り扱っているため、引取り・保管・提供の各段階において、適正な温度帯の確保に努めています。



2HNでは事務所内のプレハブ冷凍庫や外部の冷凍保管施設も活用して、大量の冷凍食品の寄付にも対応できる体制を整えています。パートナー団体にも比較的保存期間の長い冷凍食品は大変喜んでもらえますが、残念ながら、近年冷凍食品の寄付が減少しています。今後の企業からの寄付の提案が増えることを願っています。

## パートナー団体訪問

今年度も、定期引取り団体を中心に10団体を訪問しました。

**団体訪問では活動内容や施設設備の再確認を行います。**

それぞれの団体の現状や要望を伺い話し合います。寄付された食品を安全に保管・利用してもらうためにも、定期的に訪問を継続していきたいと思

います。  
コロナ禍を経て、活動の形や支援する人の数が増えた団体も多く、2HNが提供する食品だけでは全く足りていないのが現状です。直接施設を訪問することで、皆さんの現状や活動に対する思いなどを知ることができます。これからもそれぞれの団体の活動に寄り添った支援ができるよう努力します。



## 2024年の支え合う会

2013年パートナー団体による「セカンドハーベスト名古屋を支える会」設立以来、経済的に支えて頂いています。2022年に支えてもらう関係から「**お互いに支え合い、交流や意見交換ができる場をつくること**」を目的に、すべての団体が加入する「2HN支え合う会」として再スタートを切りました。

2024年の支え合う会・全体会(2回開催)では60名のパートナー団体の皆様にご参加頂きました。1回目は山崎製パン株式会社 大山様(食品寄贈企業)に食品ロスの取組み・社会貢献活動(CSR)等についてお話を伺いました。2回目は包括的な困窮者支援を行っている、のわみ相談所 三輪様(パートナー団体)にシェルター運営・パントリー・子ども食堂・フードバンクなどの活動についてお話ししていただきました。



今後もお互いの交流を深め、情報を共有しながら、お互いに支え合える良い関係を構築していけるよう努力します。

### Voice

参加した  
パートナー団体



食品メーカー様の食品ロスの取組みについて、直接お話を聞けてとても勉強になりました。

### Voice

参加した  
パートナー団体

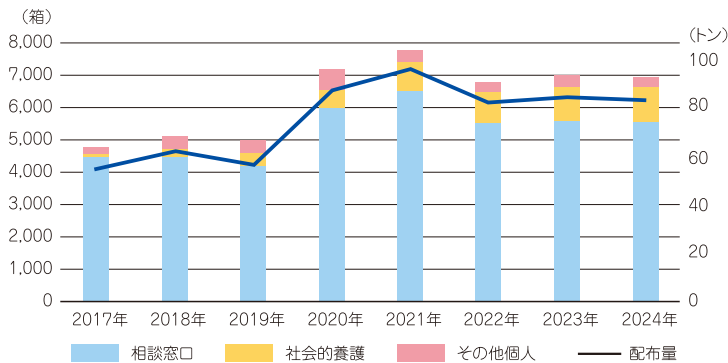


どの団体もマンパワーがすごいと思いました。どこから手を付けたらいいか立ち止まっていたのですが、又前に進むきっかけになりました。



## 行政と連携した個人支援

## 個人支援配布実績

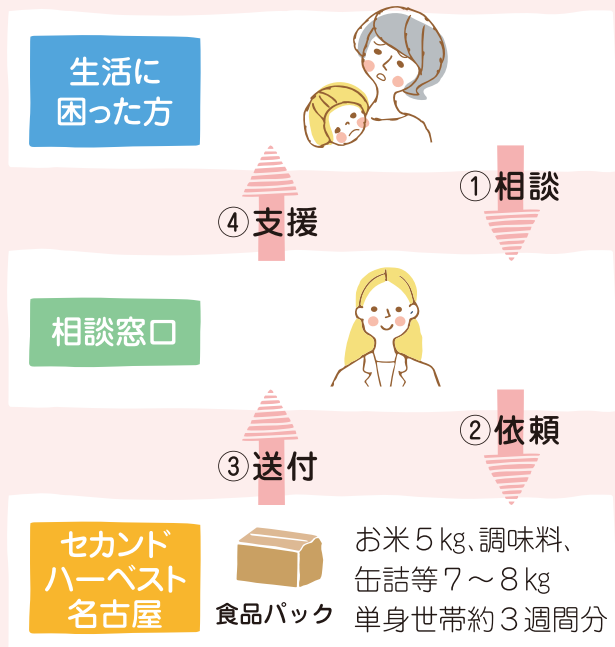


食料支援箱の依頼数は、コロナ禍で1.5倍になりました。今年は6937箱と少し落ち着いたものの、コロナ前と比べると支援依頼は高止まりしている状況です。一方、食品の寄贈量は減少傾向が顕著で、今後、支援活動に支障が出てくるのではと危惧しています。

## 2HN独自の仕組み

2014年「困窮者自立支援法」モデル事業として設置された名古屋市の相談窓口と連携してスタート。相談員の支持を受け、現在では東海3県のほぼすべての相談窓口と連携し、食に困窮する世帯へ食品を届けられるようになりました。

支援箱の内容も「依頼書」の改訂やFD等による寄贈食品の活用により、相談者のニーズに合ったものへレベルアップを目指しています。



## 必要とする食品の購入へ

2024年は食品収集の減少により、食品の偏りが以前よりも顕著になり、一時的に支援箱の作成に支障がでる事態となりました。

そこでピンポイントで食品を購入し、不足する食品の補充を行いました。最終的に年間およそ4.9トンの食品を購入しました。

フードバンクの運営がこれまでの寄贈食品の利用だけでなく、食品購入も重要な要素となり、何か曲がり角に来たように思います。



購入したお米や粉ミルク



## 支援箱の作成

相談窓口からの「依頼書」が毎日FAXで届きます。記入もれや内容を確認し、送付状を作成。手書きの手紙や返信用のハガキ、注意点をまとめた書類等を添付し、種類別、賞味期限別に食品を整理した棚が並ぶ「個人支援エリア」へ。ここで依頼書の内容(世帯構成、現況、主食、調理状況、アレルギー等の有無等)に応じて在庫食品の中からその世帯が使いやすい食品を選んで箱に詰めていきます。



月～金曜の毎日、15時半までにFAXが届いたものはその日のうちに箱詰めして発送します。そのため、毎日3～5名のボランティアがシフトを組み、1日平均24箱の支援箱を作っています。

アレルギーへの対応や、送付状の入力間違いを避けるための読み合わせなど、気を遣うことも多い作業ですが、食品をすみやかに届け、受け取った方に喜んでもらえるよう心がけています。

フードドライブでいただく食品は多種多様なので、個人支援で重宝しています。

ただ、賞味期限もバラバラなため、事前に1つ1つ分類する必要があります。

そのため、専用の棚をつくってボランティアが種類や賞味期限を確認し、分類するのも個人支援の重要な作業です。



### Voice

#### ボランティア



生きて行くための食べ物の大切さを実感します。限られた食品の中からニーズに応えられるものを選ぶのに悩むこともあります。食品を受取った方からのご意見が励みになっています。

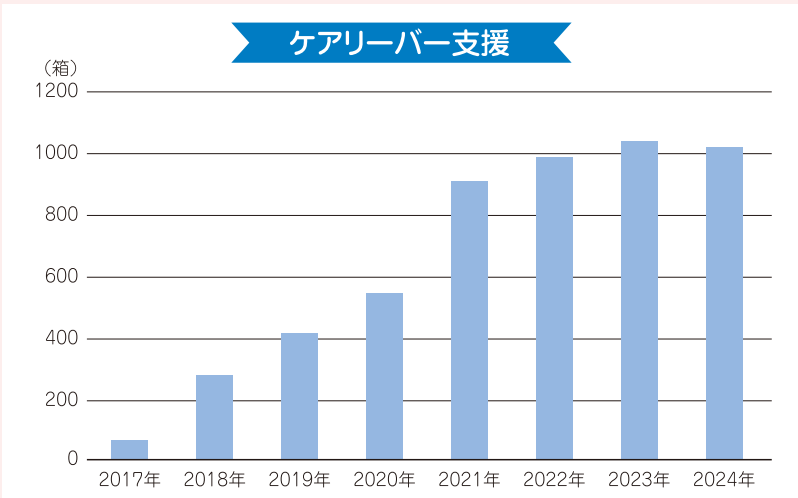
### Voice

#### ボランティア



家族構成やライフラインの有無、アレルギーの有無など各家庭によって状況が異なるため、それぞれにあった食品を入れることを心がけています。

## ケアリーバー支援



2017年児童養護施設の職員からの相談を受け、施設退所後に就職や進学で一人暮らしを始めた子どもたちや、母子寮を出たものの生活が安定しない母子家庭（ケアリーバー）への定期支援を開始、現在は毎月平均85箱の食品を届けています（定期支援）。

この支援は単なる食料支援でなく、退所した施設とつながり続けるきっかけとなることを目指しています。施設の担当者は直接食品を渡したり、食品が届いたか電話することで状況を確認しています。

この支援に対するニーズは高いものの、食品の寄付が減少しているため定期支援を拡大することが難しい状況です。そこで2023年からケアリーバーが食に困った場合に、退所した施設を通して食料支援を依頼できる不定期支援を開始しました。この支援も困ったときに退所した施設へ「助けて」と言えるきっかけになることを目指しています。



クリスマスの支援箱

## 社会的養護の施設担当者との情報交換会

2024年は書面での情報交換を行いました。特に受領書の返送がない利用者へ直接連絡をとって食品の利用状況等を確認していただきました。また施設の担当者からケアリーバー支援について以下のような声もいただきました。「退所後、いつ何が起こるかわからず、後ろ盾のない子が多いので、必要な時に利用できるという点で、非常に心強い支援の1つだと感じています。」

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

- この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？  
お米  
クリスマスプレゼント
- この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？  
ない
- ご意見があれば書いてください。  
いつもありがとうございます。  
いろいろな品が来ていて  
毎日はとてもありがとうございます。

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

- この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？  
米、めん類、レトルト食品、調味料、お菓子など  
全て助かりました！
- この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？  
困った食品は一つもありませんでした！
- ご意見があれば書いてください。  
米やその他の食品の箱とガキが来たとき、お礼のカードが  
入った食品に「クリスマスプレゼントありがとうございます  
本当にありがとうございます」と書いてお返しを、お礼の  
感謝の気持ちを、お礼のカードに書いてお返しを  
させていただきます。

※こちらに掲載した受領ハガキは、「公開可」に○をつけていただいたものです。

## 能登半島地震（穴水町）支援

元旦の地震を受け、以前東日本大震災の際に行った「ごはん応援箱」の検討を始めました。問題はどこへ、どうやって届けるかということでした。以前からお付き合いのあった「認定NPO法人レスキューストックヤード（以下、RSY）」が2007年の能登半島地震の時から穴水町支援を続け今回も支援に入っていることを聞き、連携をお願いすることにしました。

3月初めに穴水町を訪問し、穴水町社会福祉協議会（以下、社協）の担当者との打ち合わせを経て、穴水町社協と連携することができ、支援活動がスタートしました。

### 1. 仮設住宅入居時のごはん応援箱

被災者が仮設住宅へ入居する時、社協の担当者が訪問します。

その際2HNが用意し、RSYに現地へ運んでいただいた食品（お米2kgと缶詰やレトルト食品等）を477個配布していただきました。生活や自宅の再建のため少しでも節約したい時でもあり、皆さん笑顔で受け取ってくださったようです。また、食に困ったときに社協へ相談してもらおうきっかけづくりになればと願っています。



### 2. 食に困ったときのごはん応援箱

2HNが東海三県で行っている「個人支援」の穴水町版です。

支援数はまだ多くはありませんが、様々な支援が少なくなっていくなか、当面期間を決めず、息長く支援活動を続けていきたいと考えています。

#### Voice

#### 穴水町社会福祉協議会様の声

穴水町には532世帯の仮設住宅が建設され、仮設住宅入居時から支援の入り口として仮設住宅の談話室にボランティアが常駐し、訪問時にセカンドハーベストさんにご提供いただいた品を全世帯に手渡しました。お蔭でいつでも相談を受け付ける体制が整えられ、入居直後の不安な時期を支えることができました。

また、地震によって職を失ったり、メンタル的に不安定になった生活困窮者への支援として、食料支援キットを毎月ご提供いただき、被災者の生活を支えていただきました。多くのご支援に感謝申し上げます。



## 2HNのこれからと課題

東海地方における食のセーフティネット構築を目指し、更に活動を進展させる

### 2025年の活動計画

#### 1. 食品収集量 目標500トン

昨年11月に第3次営業隊を発足、食品ロスの寄贈に頼る活動から、食品メーカーに製品寄贈を促す活動に転換し、積極的に訪問活動を展開して行く。

併せて、賛助会員の募集も進め、必要により食品購入も行い、必要な食品の調達に全力を期す。

#### 2. 食品配布活動

当団体の主たる活動であるパートナー団体支援、行政と連携した個人支援、ケアリーパー支援については、パートナー団体訪問や情報交換等を継続することで、よりきめ細かい支援ができるよう努めていく。

#### 3. フードバンクネットワークの強化・構築

ネットワーク東海6団体間での食品融通量の拡大を図るとともに、更なるネットワーク拡大に向け情報交換会や懸念される南海トラフ巨大地震発生時の対応協議などを通じて、東海3県のフードバンクの連携を模索して行く。

#### 4. 能登半島地震被災者支援

昨年元旦に発生した能登半島地震被災者支援として、穴水町社会福祉協議会、認定NPO法人レスキューストックヤードと連携して穴水町の困窮者に向けた「ごはん応援箱」を送る活動を継続する。

#### 5. 広報活動

マスコミ登壇や各所での講演等の機会を増やし、2HNの認知度向上に努める。

#### 6. 物流改善の検討

大ロット品の受入れやネットワーク東海向けの配送など、物流改善が必要な段階になりつつある。

外部委託、物流倉庫の取得等々広く検討して行く。



# 活動を支えてくださった企業・団体の皆さま(一部) ※順不同 敬称略

生活協同組合連合会  
東海コープ事業連合

生活協同組合連合会  
東海コープ事業連合



山崎製パン株式会社



マルサンアイ株式会社

食でつなぐ、人と笑顔を。



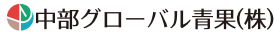
ハウス食品グループ



日清食品グループ



株式会社ドール



中部グローバル青果株式会社



ヤマダイ食品株式会社



日本労働組合総連合会  
愛知県連合会



味の素AGF株式会社



春日井製菓株式会社



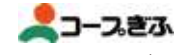
岩田食品株式会社



カネハツ食品株式会社



生活協同組合コープあいち



生活協同組合コープきふ



生活協同組合コープみえ



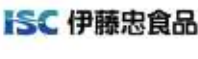
春日井製菓株式会社



ヤマモリ株式会社



キャンベルジャパン株式会社



伊藤忠食品株式会社



中日本高速道路株式会社



愛知県

## <食品寄贈>

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社  
コストコホールセールジャパン株式会社  
キリンビバレッジ株式会社  
刈谷市役所  
株式会社NTTデータ東海  
株式会社チェリオ中部  
江崎グリコ株式会社  
アサヒグループ食品株式会社  
森永製菓株式会社  
大栄産業株式会社  
名古屋環境局  
富士通株式会社  
株式会社東海シジシー  
株式会社トーエネック  
旭運輸株式会社  
岡谷鋼機株式会社  
株式会社亀忠  
株式会社バロー ホールディングス  
株式会社広田  
株式会社ニッポン  
名古屋市教育スポーツ協会  
愛知県共同募金会  
たまご屋あさひ  
豊田通商株式会社  
日本アクセス株式会社  
豊田合成株式会社  
マルハニチロ株式会社  
中日信用金庫  
愛知機械工業株式会社  
株式会社デンソーファシリティーズ  
株式会社サコギ米穀  
株式会社スギ薬局  
尾張旭市社会福祉協議会  
株式会社メイコン  
三重県社会福祉協議会  
ナカモ株式会社  
名古屋ダイヤモンドリンクス株式会社  
国分中部株式会社

リゾートトラスト株式会社  
フードバンク富良野  
碧南市  
あいち子ども食堂ネットワーク  
トヨタ自動車株式会社  
みんなプロジェクト  
井村屋株式会社  
シンプロット・ジャパン株式会社  
日本生命保険相互会社  
岩倉市役所  
株式会社良品計画  
農林水産省 東海農政局  
日本特殊陶業株式会社  
のだみそ株式会社  
イオンリテール株式会社  
江南市役所  
シーキューブ株式会社  
株式会社玉露園  
カリツー株式会社  
愛知ダイハツ株式会社  
株式会社進和  
犬山市役所  
一般財団法人中部電気保安協会  
SD Impex Japan株式会社  
株式会社長谷工コーポレーション  
株式会社ティーガイア  
刈急運輸株式会社  
大同メタル工業株式会社  
株式会社大丸松坂屋百貨店  
中部電力ミライズコネクト株式会社  
愛知ヨーク株式会社  
NTTテクノクロス株式会社  
瑞穂市社会福祉協議会  
山真産業株式会社  
日本銀行  
愛知県信用農業協同組合連合会  
東郷町役場  
株式会社種清

NTTコムウェア株式会社  
株式会社UACJ名古屋製造所  
株式会社名古屋三越  
愛知県経済農業協同組合連合会  
リコージャパン株式会社  
東京海上日動火災保険株式会社  
尾張旭市  
豊通物流株式会社  
JFE商事株式会社  
中京テレビ放送株式会社  
尾張製粉株式会社  
赤城養鶏牧場有限公司  
テレビ愛知株式会社  
明治フレッシュネットワーク株式会社  
萩原電気ホールディングス株式会社  
ジェイオーグループホールディングス株式会社のわみ相談所  
株式会社高津製作所  
野村證券株式会社  
大韓民国総領事館  
株式会社イーテック  
昭和産業株式会社  
桜井食品株式会社  
AIRオートクラブ  
御幸毛織株式会社  
敷島製パン株式会社  
中部リサイクル運動市民の会  
株式会社ブレナス  
ヤマト運輸株式会社労働組合  
株式会社コーリツ  
株式会社ジェイアール東海高島屋  
株式会社トヨタシステムズ  
こどもがセンター  
長久手市役所  
株式会社中日NEXT  
尾張温泉かえ病院  
株式会社ジャパネットたかた  
天白高校

## <寄付金支援>

春日井製菓販売株式会社  
中部日本放送株式会社  
特定非営利活動法人あらぎ  
原田車両設計株式会社  
生活協同組合コープあいち  
名港海運株式会社  
明治安田生命保険相互会社  
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社  
豊田市駅前通り南開発株式会社  
愛知淑徳大学  
株式会社イーネット  
株式会社アタックス  
豊田自動織機労働組合  
生長の家白鳩会  
東伸興業株式会社  
愛知ひまわりライオンズクラブ  
正敬寺  
株式会社名古屋光商事  
千種ロータリークラブ  
全ユニー労働組合  
天白高校  
一般社団法人NEXCO中日本基金  
愛知県労働者福祉協議会名古屋支部友の会  
セブンスターバンドベンチスト教団名古屋キリスト教会  
名古屋市信用保証協会  
特定非営利活動法人イエロー・エンジェル  
UAゼンセン愛知県支部  
アイスケ鋼材株式会社  
THE UK ONLINE GIVING FOUNDATION  
日本キリスト改革派教会 名古屋岩の上教会

※上記の他、計471団体および3,670人(延べ数)の皆様から沢山の食品やご寄付をいただきました。  
ご支援ありがとうございます。

# 食品を受け取った方の声

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

お米が本当に有難いです。その他の食品もどれも有難く嬉しかったです。

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

特にありません。

3.ご意見があれば書いてください。

現在、非常に苦しい状況の中、このように支援して下さった事、本当に有難く感謝の気持ちしかありません。大切に食べてまいります。

本当にありがとうございました。

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

米、お菓子(子供がいるので大変助かりました)

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

ありません

3.ご意見があれば書いてください。

こんなに沢山送って頂き心から感謝申し上げます。量の多さにびっくり涙が出る程うれしかったです。

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

子どもが喜ぶお菓子やフルーツの缶詰など、本当にありがたかったです。

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

ありません。

感謝です。

3.ご意見があれば書いてください。

食べる事が出来るという事で、精神的に助けられました。本当にありがとうございました。

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

お米やコンプレック、パスタなど、本当にありがたい食品ばかりでした。本当にありがとうございました。

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

ありません。

3.ご意見があれば書いてください。

子どもがタンスに入れた食品を見て本当に喜んでいて、子どものおやつやお菓子などもお持ちいただき、そのおにぎりやパンが大好きです。本当に感謝です。ありがとうございました。

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

カレーなどが種類が多く子供たちが喜んでいました。小さな野菜生活やチキントも食べ物が楽しかったです。

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

とくにありません。

3.ご意見があれば書いてください。

離婚と離婚で本当に大変な時期にこのような支援があり、感謝しています。このような支援により、量と種類が多くて、現像よりほかに量と種類が多くて、子供たちも喜んで食べるのが嬉しいです。ありがとうございました。

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

子供でも食べられるものが多く、特におかし、うどん、カレーが良かったです。

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

3.ご意見があれば書いてください。

今回、食料に困り、自身の食費を無くして子供にも生活していました。今回この様に支援していただき、子供も喜んでおかしを見ておかしを食べました。ミルクも飲んでいて本当に助かりました。ありがとうございました。

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

ぎんぴらごぼうと肉じゃがです。そのままだけで食べられるので、おにぎりから出ない食事はほとんどおかしがほとんどです。味もとても良かったです。

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

カレーのレトルトは、味がかわくので、少し困りました。水分を減らす事は、大切ですが、味が近くはないので、(車の生活です)

3.ご意見があれば書いてください。

希望もなく家族が全員放り込まれて、食事を通して身が知らずの私に、温かい心を届けようとした事は、私の唯一の救いです。

受領年 月 日 食料支援箱 だけども生きてみようと思えます。ありがとうございます。

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

お米、マジックライス五目ごはん 缶め

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

なし

3.ご意見があれば書いてください。

旧の食べる物がある事が、うれしくて涙がでていました。食べる事が出来た為、(食料支援箱)あいたべられる事に、うれしくて、元気がでてきました。本当にありがとうございました。

## 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

カップ入り天ぷら、そば、きつねうどん、即席ラーメン、お米、鯖魚、カルシウム補給小魚とカツ、鯖魚。

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

特に無いです。

3.ご意見があれば書いてください。

一昨年暮れ(令和4年)に派遣先の会社から来年(令和5年)が契約しないと言われ、仕事も無い、困りました。温かい御支援に感謝致します。

※こちらに掲載した受領ハガキは、「公開可」に〇をつけていただいたものです。



### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

缶詰、レトルト物、チョコレート (袋入り)  
缶詰、レトルト物、チョコレート (袋入り)

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

ありません。

3.ご意見があれば書いてください。

物価高の点、70代の私は生活に困ってしまいました。食料も物も底を突きました。本当に助かりました。ありがとうございます。

ありがとうございます  
(年金も下がる)

### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

お米、海苔、カレー、美味しい防災食

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

3.ご意見があれば書いてください。

ご支援くださる皆様のおかげのおかげに感謝いたします。  
ひとりではおれと成りきれず、  
心強くて生きていこうと思います。

### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

この食品も助かりました

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

ないです

3.ご意見があれば書いてください。

ありがとうございます。生活の中でほんのりとした助けがありがたかったです。ありがとうございます。

### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

すべて良かったです。

お米、汁物、パスタ、パスタソース

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

困る食品はないです

幸せで食べられる喜び

3.ご意見があれば書いてください。うどん、そば

連絡も時間がかかり

ごめんなさい

右身のこといいる  
のことで  
書いてお

### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

おにぎり、レトルトカレー、おもち  
子どものおかし

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

特にありません。

全て考えつくしたものはかき  
揚げはいい

3.ご意見があれば書いてください。

その日その日食べるものに困っていたので、すごく助かりました。ありがとうございます。思っているものは、おにぎりにかき揚げ。本当にありがとうございます。

### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

パスタ、調味料、レトルト、やきとり缶、  
豆類

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

くず湯

3.ご意見があれば書いてください。

とてもありがたいです。しばらく生きられます。ありがとうございます。

### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

米・湯匙調理どろ物

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

無し

3.ご意見があれば書いてください。

助かりました。ありがとうございます。

助けをくれる人々の方に感謝です。

### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

お米も含め全て

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

ありません

3.ご意見があれば書いてください。

困った中、とても多くの食材を送って下さり大変感謝しています。早く社会復帰を目指して頑張りたいです。お米もとても助かりました。

### 受領書

これは食料支援箱の受領を確認するためのハガキです。必ず投函してください。今後の参考のため、アンケートにもご回答ください。

1.この箱の中で助かった食品はどの食品でしたか？

全部です。本当に困りました。子供も食料が足りなかった地域だったので、お米も少なくて1日1食です。お米と二人なキラキラしてましたか？、たくさんダイヤモンドに見えました。

2.この箱の中で食べるのに困った食品はどの食品でしたか？

ニクーのももとか、ももってありましたが、困りました。肉、わさび高いので買えません。スープにしていた方がいいと思います。

3.ご意見があれば書いてください。

本当にありがとうございます。パンにつまみ、空箱を送っていただき感謝します。子供がいるので、チョコは追加で買いました。久しぶりのおかし、1個ずつ食べました。助けた恩は忘れません。お米もとても助かりました。お米もとても助かりました。



## 寄付のお願い

いつも2HNの活動へのご理解、ご協力をありがとうございます。  
私たちの活動は行政からの支援は一切なく、皆様からの寄付金、会費、助成金などにより支えられています。  
今後も皆様のあたたかいご支援、何卒よろしくお願いいたします。  
※2HNは名古屋市の認定NPO法人で、2HNへの寄付は所得税の寄附金控除の対象となります。

### 銀行振込

三菱UFJ銀行 栄町支店 普通口座 0015287

特定非営利活動法人 セカンドハーベスト名古屋

※領収書が必要な方は、info@2h-nagoya.org までご連絡ください。

### クレジットカード

単発での寄付だけでなく、毎月の継続寄付メニューもご用意しております。

■ 1,000円/月 ■ 3,000円/月 ■ 5,000円/月

■ 10,000円/月



# 2024 ANNUAL REPORT

2024年次報告書

2025年3月発行

認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋

〒462-0831 愛知県名古屋市北区城東町七丁目148番地

TEL:052-913-6280 FAX:052-913-6281

E-mail:info@2h-nagoya.org URL:https://www.2h-nagoya.org/